

情報通信成長戦略 官民協議会 (第3回)

2026年2月26日
ソフトバンク株式会社

AI社会の実現に向けて

処理環境

GPUクラウド

(計算能力の即時提供)



AI-RAN

(計算資源の地方分散)



通信網

衛星

(衛星通信の最大活用)



HAPS

(途切れない強靱なNW)



GPUクラウド (Infrinia AI Cloud OS)

- AI計算基盤をクラウドとして提供するため、当社で**GPUクラウド「Infrinia AI Cloud OS」を開発**。
 - ↳ 高性能GPUを即時活用できる、**海外ハイパースケーラーと同じ仕組み**。
- GPUクラウドサービス提供により、AI実装を加速させ、**産業競争力の強化**に貢献。



計算資源の
即時提供を実現



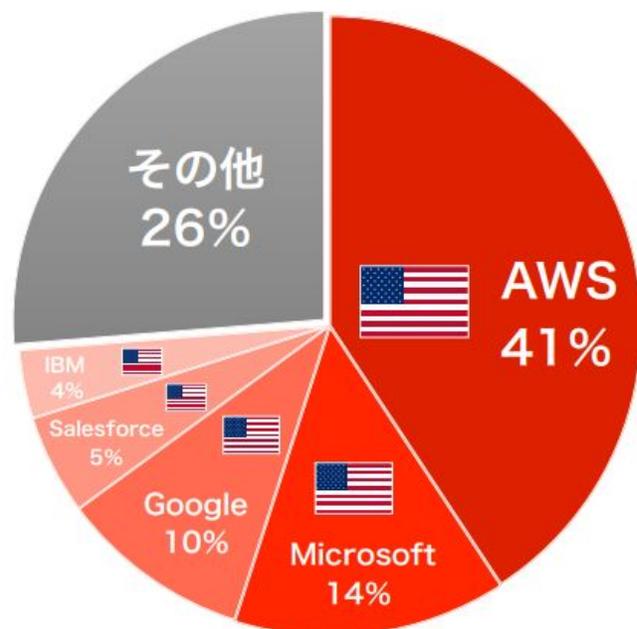
産業競争力の強化へ

海外依存による構造課題

- IT市場はオンプレミスからクラウドへ移行し、**国内クラウド市場の約7割を海外大手が占有**。
- デジタル赤字は2035年に18兆円規模へ拡大し、**クラウド関連費用も継続拡大が予想**される。
- 海外への資金流出を常態化させないため、クラウドの国産化・内製化を軸に抜本対策が必要。

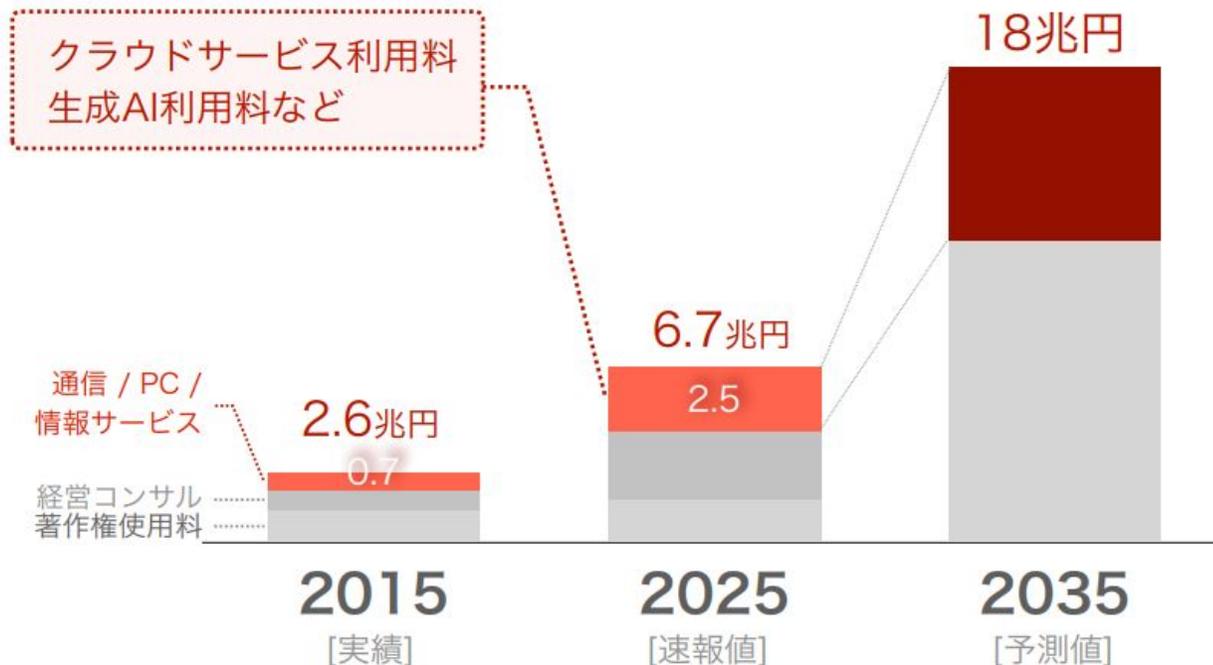
国内クラウドシェア

海外大手がほぼ独占状態



デジタル赤字

悲観ケース



AI社会の実現に向けて

処理環境

GPUクラウド

(計算能力の即時提供)



AI-RAN

(計算資源の地方分散)



通信網

衛星

(衛星通信の最大活用)



HAPS

(途切れない強靱なNW)



AI-RAN (AITRAS)

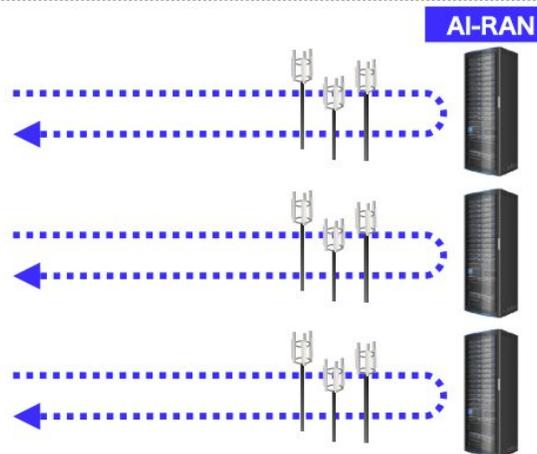
- ・従来の大規模DCへの計算処理集約は、**遅延・障害影響の広域化・電力容量の制約**といった課題あり。
- ・今後、全国の**基地局近傍にAI計算基盤を分散配置**していくことが求められる。
→ 低遅延・高レジリエンス・電力分散を実現し、増大する**フィジカルAIを含めたAI需要に対応**。

日本各地のAI需要

今まで



これから



地域ごとに分散してデータ処理
(推論需要に対応)

AI社会の実現に向けて

処理環境

GPUクラウド

(計算能力の即時提供)



AI-RAN

(計算資源の地方分散)



通信網

衛星

(衛星通信の最大活用)



HAPS

(途切れない強靱なNW)



有事にも使える強靱なネットワークを目指して





SoftBank